

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

(1) 景観の状況

事業実施想定区域の北東側には関門海峡が広がっており、山、まちなみ、海の一体的な眺めが広がっている。また、南側には北九州国定公園、筑豊県立自然公園に指定されている場所がある。

1) 主要な眺望点

事業実施想定区域及びその周辺の主要な眺望点の状況は、表 3.1-80 及び 図 3.1-39 に示すとおりである。事業実施想定区域周辺の主要な眺望点として、「日明・海峡釣り公園」、「戸畑親水緑地」などが分布する。

表 3.1-80 (1) 主要な眺望点の状況

図中 番号	名称	概 要	参考 資料
1	日明・海峡釣り公園	関門海峡に面した海釣り公園で、関門海峡のほか彦島が見え、眺めが良く、散歩にも適している。	3、4
2	戸畑親水緑地	若戸大橋と洞海湾を望む展望デッキや遊歩道が整備され、市民や観光客の休憩、散策などに利用されている。	3、4
3	延命寺臨海公園	海沿いに歩きながら関門海峡の急流を眺めたり、工場景観を楽しむことができる。	1、4、6
4	手向山公園	背後に足立山系を控えた丘陵地に立地する。眼下には響灘と関門海峡、さらに展望広場からは舟島（巖流島）を望むことができる。	1、6
5	足立公園展望広場	「森林浴の森日本 100 選」のひとつに選定された自然豊かな公園であり、小倉の市街地が一望できる展望台がある。	1、2
6	勝山公園（小倉城）	小倉城を中心に、「小倉城庭園」等の施設や周辺の河川、道路と一体的な整備がなされており、広大な大芝生広場も設置されている。また、小倉城には小倉の様子を一望できる展望スペースもある。	1、2
7	中央公園（金比羅山）	市内の中央にある緑の丘陵地で、戸畑区と小倉北区、八幡東区の一部を含む広大な公園である。公園内の金比羅山の山頂からは、足立山や皿倉山、平尾台、響灘、山口県まで眺めることができる。	1、2
8	美術の森公園	北九州市立美術館を取り囲む公園で、南北を中央緑地に囲まれ、中央公園にも繋がっている。美術館は高見丘陵の頂上にあり、戸畑の街が眼下にパノラマのように広がっている。春には彫刻の小径沿いが一面桜で彩られ、自然が織りなすアートも楽しめる。	1、2
9	夜宮公園	戸畑区のほぼ中央にある松林に囲まれた丘陵地にある公園で、花見や散歩の場として親しまれている。夜宮池と日本庭園には花菖蒲が植えられており、花の季節には菖蒲祭りも開催される。	1、2
10	都島展望公園	様々なスポーツを楽しめる公園。山頂部の展望台からは若戸大橋や皿倉山、洞海湾が一望できる。	1
11	高塔山公園	標高 124m の高塔山にある公園。展望台からの眺望は東に若戸大橋や皿倉山、北に響灘、玄界灘を望むことができ、特に夜景は絶品とされる。	1、2

表 3.1-80 (2) 主要な眺望点の状況

図中 番号	名称	概 要	参考 資料
12	彦島ナイスビューパーク	老の山公園のふもとにあり、竹ノ子島、六連島等、響灘を眼下に眺め、夕日を眺める絶好スポットとされている。	5
13	老の山公園	響灘を見晴らす眺望の良さが人気で、桜やツツジが咲く季節は特に人気とされており、芝生公園や大型遊具もある。	5
14	彦島南公園	山並みに挟まれ、奥行きを感じる海峡の眺めとともに、火の山から古城山・風師山・戸ノ上山へと連続し、一体的に感じられる大きな緑の連なり、雄大な風師山の景色が望める。	6

注：1. 図中番号は、図 3.1-39 の番号に対応する。

2. 表中の「参考資料」の番号は、以下の資料番号に対応する。

参考資料番号：1. 「北九州市公園の本」（北九州市建設局公園緑地部、平成 29 年）

2. 「公園情報」（北九州市 HP、令和 6 年 10 月閲覧）

3. 「海ナビ」（北九州市港湾空港局 HP、令和 6 年 10 月閲覧）

4. 「うみたび Umi tabi Guide Book2013」（北九州市港湾空港局、平成 25 年）

5. 「海峡出会い旅 下関観光ガイドブック」（下関市観光政策課、令和 4 年）

6. 「関門景観基本構想-共に育てる海峡空間の風光」（下関市・北九州市、平成 14 年）

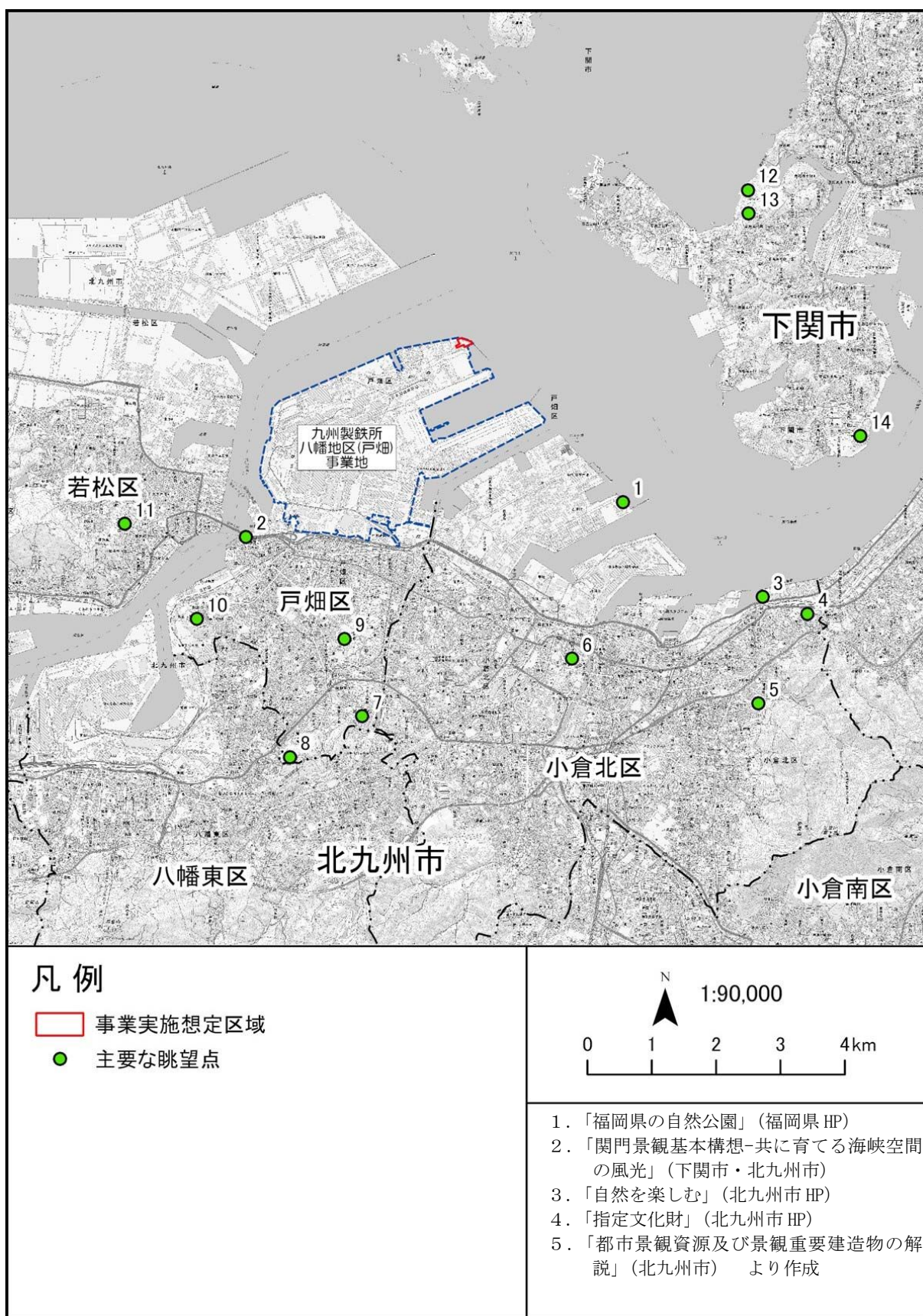


図 3.1-39 主要な眺望点の位置

2) 景観資源

事業実施想定区域及びその周辺の景観資源は、表 3.1-81 及び図 3.1-40 に示すとおりであり、関門海峡など 9 か所が存在している。

表 3.1-81 景観資源の状況

図中 番号	名称	区分	概 要	参考 資料
1	北九州国定公園	自然景観	100 万都市の近郊にありながら、豊かな自然が残っている地域で、カルストで有名な平尾台、皿倉山から福智山に至る山系及び足立山・風師山を含む。	1
2	筑豊県立自然公園		人々の生活圏に近い自然公園で、里山的景観が見られる。蓑島や長井浜といった周防灘を望む海岸線と、石灰岩からなる香春岳を中心とした北九州国定公園を取り囲んでいる。	1
3	関門海峡		下関と北九州市の間にある響灘と周防灘を結ぶ六連島から串崎までの海域。変化に富んだ海岸線や緑豊かな山々などの素晴らしい自然、歴史や文化が薫る美しい街並みが一体となって、対岸や海からの魅力的な景観を作っている。	2
4	足立山		北九州国定公園内の景勝地として親しまれている山。	3
5	東田第一高炉跡	人文景観	日本最初の高圧高炉として建設され、昭和 47 年 1 月まで操業していた。現在は市指定の史跡に指定され、文化財公開施設として一般公開されている。	4
6	九州鉄道茶屋町橋梁		槻田川に架かる赤煉瓦造りのアーチ橋。明治 24 年 4 月に開通した九州鉄道大蔵線の橋梁として構築され、現在は市指定の史跡である。	4
7	若戸大橋と洞海湾		若戸大橋は洞海湾に架かる戸畑区と若松区を結ぶ橋であり、国の重要文化財に指定されている。また、洞海湾と合わせて北九州市の都市景観資源にも指定されている。	5
8	朽木ビル		若松南海岸通りに存在し、洞海湾の風景に調和している鉄筋コンクリート造の建築物。北九州市の都市景観資源、景観重要建造物にも指定されている。	5
9	石炭会館		若松の歴史を象徴する木造 2 階建ての建築物。北九州市の都市景観資源、景観重要建造物に指定されており、外装はモルタル塗りで石造風の表情が特徴的である。	5

注：1. 図中番号は、図 3.1-40 中の番号に対応する。

2. 表中の「参考資料」の番号は、以下の資料番号に対応する。

- 参考資料番号：1. 「福岡県の自然公園」（福岡県 HP、令和 6 年 10 月閲覧）
2. 「関門景観基本構想-共に育てる海峡空間の風光」（下関市・北九州市、平成 14 年）
3. 「自然を楽しむ」（北九州市 HP、令和 6 年 10 月閲覧）
4. 「指定文化財」（北九州市 HP、令和 6 年 10 月閲覧）
5. 「都市景観資源及び景観重要建造物の解説」（北九州市、令和 4 年）



図 3.1-40 景観資源の位置

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

事業実施想定区域及びその周辺における人と自然との触れ合いの活動の場の状況は、表 3.1-82 及び図 3.1-41 に示すとおりであり、「日明・海峡釣り公園」、「櫓山荘公園」、「戸畑親水緑地」などが分布する。

表 3.1-82 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

図中 番号	名称	概 要	参考 資料
1	日明・海峡釣り公園	関門海峡に面した海釣り公園で、対岸に関門海峡のほか彦島が見え、眺めが良く、散歩にも適している。	3、4
2	戸畑親水緑地	若戸大橋と洞海湾を望む展望デッキや遊歩道が整備され、市民や観光客の休憩、散策などに利用されている。	3、4
3	あさの汐風公園	J R 小倉駅北口から伸びる連絡通路の先に広がる広大な芝生広場で、身近な憩いの場として親しまれている。芝生広場を囲む園路は、ウォーキングやランニングスポットとしても人気がある。	1、3
4	夜宮公園	戸畑区のほぼ中央にある松林に囲まれた丘陵地にある公園で、花見や散歩の場として親しまれている。夜宮池と日本庭園には花菖蒲が植えられており、花の季節には菖蒲祭りも開催される。	1、2
5	櫓山荘公園	文化人の社交場であった「櫓山荘」の跡地を整備した公園。当時の庭園の遺構や櫓山荘の間取りをれんがで再現した櫓山荘広場などがある。	1
6	都島展望公園	様々なスポーツを楽しめる公園。山頂部の展望台からは若戸大橋や皿倉山、洞海湾のすばらしい景観が一望できる。	1

注：1. 図中番号は、図 3.1-41 中の番号に対応する。

2. 表中の「参考資料」の番号は、以下の資料番号に対応する。

参考資料番号：1. 「北九州市公園の本」（北九州市建設局公園緑地部、平成 29 年）

2. 「公園情報」（北九州市 HP、令和 6 年 10 月閲覧）

3. 「海ナビ（海辺の見どころ情報など）」（北九州市港湾空港局 HP、令和 6 年 10 月閲覧）

4. 「うみたび Umi tabi Guide Book2013」（北九州市港湾空港局、平成 25 年）



図 3.1-41 人と自然との触れ合いの活動の場の位置